

三重県庁（事務・事業）の取組について

1. 目的

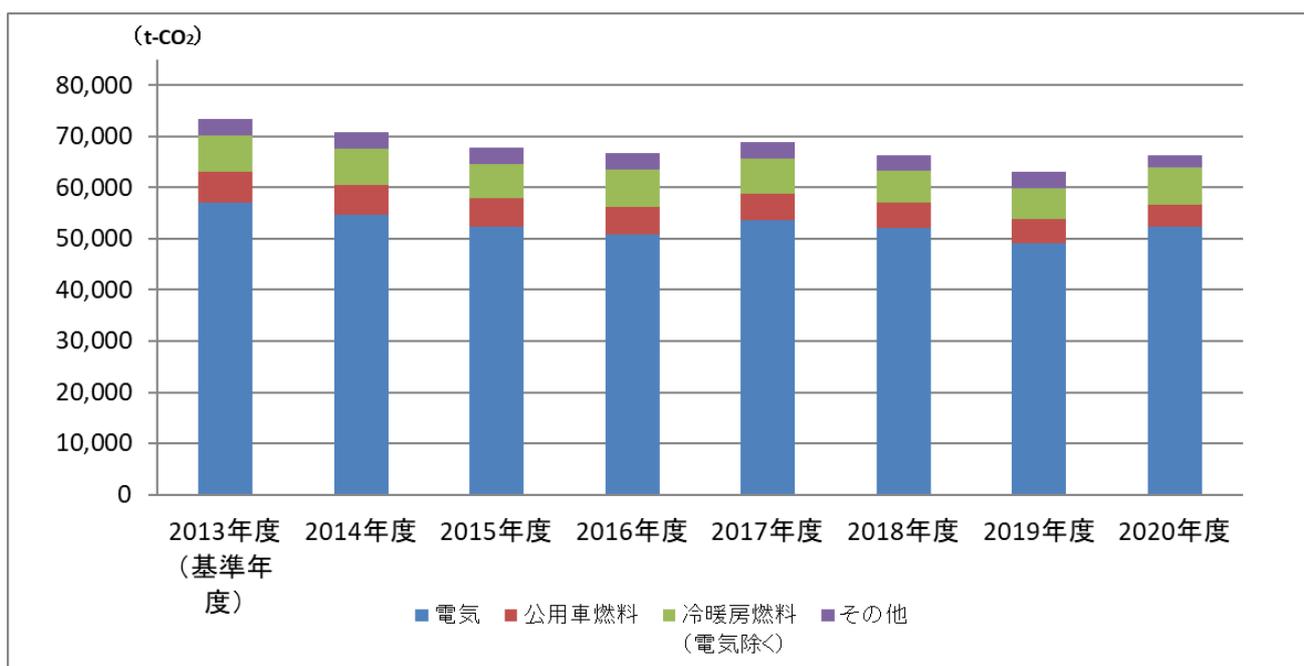
自らが行う事務事業活動に伴って、直接若しくは間接的に環境に及ぼす影響を継続的に改善するとともに、オフィス活動における省資源、省エネルギー化、グリーン購入、ごみの資源化及び廃棄物の減量化を図り、環境負荷の低減に努め、温室効果ガスの排出量を削減することを目的としています。

2. 温室効果ガスの排出量の状況について

| | t-CO ₂ [基準年度比(%)] | | | | | | | |
|-----------------|------------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| | 2013 (基準年度) | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 |
| 電気 | 57,068 [100.0%] | 54,770 [96.0%] | 52,361 [91.8%] | 50,938 [89.3%] | 53,588 [93.9%] | 52,090 [91.3%] | 49,097 [86.0%] | 52,369 [91.8%] |
| 公用車燃料 | 6,005 [100.0%] | 5,810 [96.8%] | 5,662 [94.3%] | 5,304 [88.3%] | 5,253 [87.5%] | 4,962 [82.6%] | 4,775 [79.5%] | 4,256 [70.9%] |
| 冷暖房燃料 (電気除く) | 7,220 [100.0%] | 7,038 [97.5%] | 6,496 [90.0%] | 7,235 [100.2%] | 6,867 [95.1%] | 6,272 [86.9%] | 6,082 [84.2%] | 7,322 [101.4%] |
| その他(※1) | 3,171 [100.0%] | 3,291 [103.8%] | 3,243 [102.3%] | 3,372 [106.3%] | 3,171 [100.0%] | 2,949 [93.0%] | 3,154 [99.5%] | 2,336 [73.7%] |
| 合計(※2) | 73,464 [100.0%] | 70,910 [96.5%] | 67,762 [92.2%] | 66,848 [91.0%] | 68,879 [93.8%] | 66,272 [90.2%] | 63,107 [85.9%] | 66,283 [90.2%] |

※1 「その他」は、発電機、船舶、水田、家畜等から排出される温室効果ガスです。

※2 端数処理をする前の数値で計算しているため、数値合計が一致しない場合があります。



3. これまでの主な削減取組

- ・ 昼休み時間や退庁時の照明器具の消灯及び不要照明箇所の消灯の徹底。
- ・ 離席時のパソコンの蓋閉じの実施。
- ・ 冷暖房時の適正な室温管理（冷房 28℃、暖房 20℃を目安）。
- ・ エレベーターの利用を自粛し、上り 2 階差、下り 3 階差以内は原則的に階段を利用するとともに、運行台数についても必要最小限とする。
- ・ コピー機、プリンターの設置は、効率的利用により適切な台数とする。
- ・ 地域の環境美化行動や植樹活動等への積極的な参加。
- ・ トイレの照明の人感センサースイッチによる節電。
- ・ エコ通勤の実施
- ・ 省エネデー、ノー残業デー（毎週水・金曜日）等の実施
- ・ 三重県庁プラスチックスマートアクションに基づく環境配慮活動

(2013 年度)

- ・ 空調熱源、冷却塔、無水式温水ヒーターを空冷ヒートポンプチラーに更新。（熊野庁舎）

(2014 年度)

- ・ 空調熱源のガス吸収式冷温水発生機を省エネタイプに更新。（本庁舎・議事堂）

(2016 年度)

- ・ 桑名工業高校、伊勢工業高校、かがやき特別支援学校で太陽光発電 10kW を導入（教育委員会事務局）

(2017 年度)

- ・ 公用車 4 台をプラグインハイブリッド自動車（PHV）に更新（廃棄物・リサイクル課、廃棄物監視・指導課）
- ・ 本庁舎前駐車場に電気自動車用急速充電器を設置（本庁舎）
- ・ 議事堂（エレベーターホール）照明器具の更新（本庁舎）
- ・ 松阪あゆみ特別支援学校で太陽光発電 10kW を導入（教育委員会事務局）
- ・ 県立子ども心身発達医療センターで太陽光発電 30kW を導入（子ども・福祉部）

(2018 年度)

- ・ 公用車 1 台をプラグインハイブリッド自動車（PHV）に更新（廃棄物監視・指導課）
- ・ 公用車 1 台を電気自動車（EV）に更新（伊勢庁舎）
- ・ 地域庁舎駐車場に電気自動車用急速充電器を設置（桑名庁舎、伊勢庁舎、尾鷲庁舎）
- ・ 空調熱源の吸収式冷温水発生機を省エネタイプに更新（伊賀庁舎）

(2019 年度)

- ・ 公用車 1 台をプラグインハイブリッド自動車 (PHV) に更新 (廃棄物監視・指導課)
- ・ 公用車 1 台を電気自動車 (EV) に更新 (津庁舎)
- ・ 議事堂 (講堂) 舞台照明設備の更新 (本庁舎)

(2020 年度)

- ・ 公用車 1 台をプラグインハイブリッド自動車 (PHV) に更新 (廃棄物監視・指導課)
- ・ 公用車として電気自動車 (EV) を 1 台購入 (桑名庁舎)
- ・ 空調熱源のターボ冷凍機及びボイラーをチラー設備に更新 (四日市庁舎)